

DBO 事業者募集に向けた事業者ヒアリング調査結果について

御所市 教育委員会事務局 生涯学習課

1. 調査趣旨

御所市(以下「本市」という。)は、スポーツ振興や健康増進、コミュニケーション向上や地域活性化などの推進、ひいては本市が目指す将来都市像の実現に向けて、健康増進やコミュニティ形成の拠点づくりの実現を目指すため、「御所市健康増進スポーツ施設整備事業」(以下「本事業」という。)を進めていきたいと考えています。

本事業については、これまで基本計画を作成し、DB+O方式による事業者公募を令和5年4月に行いましたが、応募者が現れなかったため、庁内で事業手法を再検討した結果、今後はDBO方式を前提として進めていくこととしました。

本ヒアリング調査は、本市に登録する建築業者、体育施設運営維持管理業者に対するアンケート調査を踏まえて、市と連携して事業に関心のある民間事業者の皆さまから本事業への参画に対するご意見を聴取することを目的として実施しました。

2. スケジュール

実施期間	実施内容
令和5年10月9日(月)～23日(月)	対象事業者へのアンケートの実施
令和5年11月22日(水)	実施要領・調査シートの公開
令和5年12月5日(火)まで	ヒアリング実施確認票の提出
令和5年12月8日(金)	ヒアリング調査票、事業費等ヒアリング票の提出(任意様式の紙面追加可)
令和5年12月11日(月)～18日(月)	ヒアリングの実施
令和6年1月16日(火)	結果の公表

3. ヒアリング調査参加者

3グループ

4. 調査結果

ヒアリング調査における結果概要は以下のとおりです。

項目	ヒアリング概要
本事業への参画に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング調査参加者は、いずれも「参画したい」もしくは「条件次第では参画したい」と回答した。
事業スキームに関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・DBO方式の利点として、主に以下の回答があった。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 事業費全体の適正化 ➢ 設計段階から運営事業者の意向(効率的な運営に向けてのノウハウや創意工夫等)を反映できる ・DBO方式での参加が困難な場合についての代替する手法として、主に以下の回答があった。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 整備方式:DB方式または従来方式 ➢ 整備・運営方式:リース方式 ・参加者からは、「SPCの設立」の必要有無について質問が多くあった。
事業期間に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・設計・建設期間、維持管理・運営期間に分け、事業期間の回答は、以下の回答があった。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 設計・建設期間(DB):概ね3~4年 ➢ 維持管理・運営期間(O):概ね10~20年
業務内容に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年、公募した際のDB方式の要求水準書について、要求水準が詳細であり、デザインやコスト削減のための範囲が少ないため、事業費の圧縮がしにくいとの意見があった。 ・要求水準のうち、制約を設ける部分と民間ノウハウを生かす部分を明確にしたうえで、水準を設定すれば、事業費の圧縮や民間ノウハウを生かせる自由な発想での提案に繋げやすいとの意見があった。 ・水路改修については、関係機関との協議期間や工事費の算出の見通しが立たないため、別途発注を要望するという回答があった。 ・屋外案内標識の設置について、設置位置が確定されない場合、借地料が発生する可能性を懸念するため、別途発注を要望するという回答があった。また、屋外案内看板サイズや仕様が不明で金額の提案が出来ないとしている。 ・ろ過機等の設備について、温浴施設・プールに必要となるため配置しないといけないが、事業費として圧縮しにくい要素であるので、オーバースペックとならないよう最適な機器数の設置に留意する必要があるという意見が挙げられた。 ・太陽光パネルについて、プールや温浴施設の温水等はガス給湯器で沸かすため、設置する場合は、電気自動車用の充電スタンドとして設置してはどうかという意見があった。また、設置については、メンテナンス費もかかるため、費用対効果が少ないことから導入しないことがよくあるという回答があった。
その他の事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事業費について、高騰に関する意見に伴い、事業費の圧縮は厳しいという意見・回答が多く挙げられた。 ・事業費を抑えるために、温浴施設の導入形態を見直してはどうかという意見も挙げられた。

5. 今後の方針

今回のヒアリング調査により、様々なご意見・ご提案をいただきました。

今後は、ヒアリング調査結果を踏まえて、来年度以降の事業者募集に関する事業条件の整理・検討を進めます。